

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

■科目基本情報

科目名	日本語中級会話	科目コード	4940
シラバスコード	19ABA6-4940		
授業時数/週	2 時間		
開講年次・学期	2年・前期		
必修/選択区分	必修		
担当教員	西中秀樹		
教員の実務経験			
職業実践専門課程		連携企業等	
備考			

■科目詳細情報

授業概要	グループでの話し合い、ロールプレイを行いを通して会話力をつける。
到達目標	日常場面で日本語で会話できる。自分の意見を相手にわかりやすいように伝える。他の人の意見を聞き、感想、考えを言う。相手の気分を害さない言い方を知る。
授業方法	ペア、グループでの練習
実践的教育の内容	
評価方法	定期試験70%文法能力、社会言語能力、談話能力、ストラテジー能力、課題遂行力について評価 平常評価(授業での発言、会話練習の様子など)30%
授業外における学修	特になし
授業計画	第1週 ロールプレイを通しタスク遂行に必要な語彙・表現を身につける。申し出る
	第2週 ロールプレイを通しタスク遂行に必要な語彙・表現を身につける。苦情を言う
	第3週 ロールプレイを通しタスク遂行に必要な語彙・表現を身につける。謝る
	第4週 ロールプレイを通しタスク遂行に必要な語彙・表現を身につける。状況を説明する
	第5週 ロールプレイを通しタスク遂行に必要な語彙・表現を身につける。提案、相談をする
	第6週 ロールプレイを通しタスク遂行に必要な語彙・表現を身につける。質問に答える
	第7週 ロールプレイを通しタスク遂行に必要な語彙・表現を身につける。助言を求める
	第8週 ロールプレイを通しタスク遂行に必要な語彙・表現を身につける。意見を言う 反論する
	第9週 学習発表会 スピーチをする。
	第10週 グループワーク 一つのテーマについてグループで話し合い、発表する。
	第11週 ロールプレイを通して気持ちよく日本人と会話ができる方法を知る。誘う
	第12週 グループワーク 一つのテーマについてグループで話し合い、発表する。
	第13週 ロールプレイを通して気持ちよく日本人と会話ができる方法を知る。頼む
	第14週 グループワーク 一つのテーマについてグループで話し合い、発表する。
	第15週 ロールプレイを通して気持ちよく日本人と会話ができる方法を知る。許可を求める
	第16週 グループワーク 一つのテーマについてグループで話し合い、発表する。
	第17週 ロールプレイを通して気持ちよく日本人と会話ができる方法を知る。謝る
教科書・教材	「会話に挑戦」スリーエーネットワーク：ISBN9784883193615 「ロールプレイ玉手箱」ひつじ書房：ISBN0784883195800 ほか
参考文献・資料	特になし
履修上の留意点	特になし